

製品名: A1BG マウスモノクローナル抗体**カタログ番号: AMM80831**

研究使用のみ

概要

説明	マウスモノクローナル抗体
宿主	ねずみ
応用	IHC,ELISA
反応性	人間
標識	非共役
修飾	未修正
アイソタイプ	Mouse IgG1
クローン性	モノクローナル
形態	液体
濃度	1mg/ml
保存	アリコートし、-20°Cで保存してください（12 ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	0.05% アジ化ナトリウムを含む PBS で精製された抗体。
精製	アフィニティー精製

応用

希釈倍率	IHC 1:200-1:1000,ELISA 1:5000-1:20000
分子量	54kDa

抗原情報

遺伝子名	A1BG
別名	A1B; ABG; GAB; HYST2477; DKFZp686F0970; A1BG
遺伝子 ID	1.0
SwissProt ID	P04217
免疫原	大腸菌で発現したヒト A1BG の精製された組み換え断片。

背景

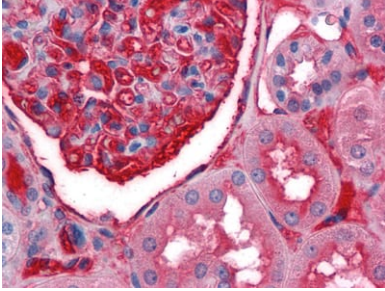
A1BG は機能不明の血漿糖タンパク質です。免疫グロブリンスーパー遺伝子ファミリーに属するタンパク質の可変領域と配列相同性を示します。A1BG は最近、システインリッチ分泌タンパク質 3 (CRISP 3) と高い親和性で結合することが示され、循環血中の CRISP

3の潜在的な毒性作用からA1BGを保護する可能性が示唆されています。

研究分野

-

画像データ



抗A1BGマウスmAbを用いたパラフィン包埋ヒト腎臓組織の免疫組織化学分析